



【団体の紹介】

NPO 法人プロジェクト 2008 は、「人権啓発劇の制作を通じて、自らの差別心と向き合い、その差別心を払拭し、部落問題をはじめとする、あらゆる人権の問題を解決していく」という理念のもと、活動を行なっています。

メンバーは、市内の教職員や市役所職員、一般企業に従事する方々、小中高生等々「差別をなくしたい」という想いを持った方々の集まりです。

1997年「たまごクラブ」からスタートした私たちは、2007年のNPO法人化を契機に、更なる活動の充実に努めてまいりました。そして、現在まで、13作品を製作・上演し、市民の皆さまを中心とし、啓発活動を続けています。

人権啓発劇の製作に当たって、私たちは、次のことを仲間とともに誓い、劇づくりを行なっています。

(劇づくりへの想い)

- 1 作品は、すべて西条市で起こった人権の問題を題材に製作し、上演する。
(シナリオは全てオリジナル)
- 2 作品の中で、人権問題の解決の方法を必ず提示する。
- 3 作品をつくる過程で、スタッフもキャストも自らの差別心と向き合い、それを払拭していく。

※作品はDVDに収め、市内の各学校や公民館へ配布し教材用としても活用しています。